

普及項目	加工、流通
漁業種類等	ノリ養殖
対象魚類	ノリ
対象海域	熊本有明海

玉名市大浜地区における第3期浜の活力再生プラン の策定及びノリ養殖共同乾燥施設整備支援

県北広域本部水産課・中尾 和浩

【背景・目的・目標（指標）】

県では、平成25年度から国の施策として漁業地域の活性化を目的に、浜ごとの特性を活かした創意工夫のもと、漁業者自らが中心となり漁業者の所得向上を目指す行動計画「浜の活力再生プラン」（以下浜プラン）の策定を推進してきた。

そのような中、令和5年度は、玉名市大浜地区の第3期浜プランの策定とノリ養殖共同乾燥施設整備を目的に漁業者及び漁協への支援を実施した。

【普及の内容・特徴】

（1）第3期浜プランの策定支援

大浜地区地域水産業再生委員会（事務局：大浜漁協）が主体となり策定する第3期浜プラン（令和6年度から5年間）について、令和5年8月～令和6年3月まで大浜漁協等に対し延べ10回作成指導し、令和6年3月に水産庁の承認が得られた。

（2）ノリ養殖共同乾燥施設の支援

ア 令和5年度整備分（B棟）

平成21年度整備のノリ養殖共同乾燥施設（B棟）の後処理設備（ノリ乾燥後の品質チェック～ノリ箱詰まで）の改築について、事業主体の大浜漁協及び施設利用3名の漁業者を対象に、整備計画に基づく機器整備から生産までの指導を令和5年4月～令和6年3月まで通年実施した。

イ 令和6年度整備予定分（A棟）

B棟と同時期に整備したA棟のノリ養殖共同乾燥施設の後処理設備の改築について、令和6年度に整備が実施できるよう事業計画の策定の支援をアと同様に実施した。

【成果・活用】

（1）第3期浜プランの取組み支援

大浜地区の漁業者は、令和6年度から5年間の漁業者の所得目標や生産目標を掲げ、今後取り組んでいくことになるが、今後その取組みを支援していく。

（2）ノリ養殖共同乾燥施設の運営等支援

ノリ養殖共同乾燥施設整備が終了したB棟は、生産計画や成果目標に基づき、漁業者の所得増を目的に大浜漁協が運営していくことになるが、今後進捗状況をもとに指導・支援していく。また、A棟は、事業計画を基に令和6年度に整備予定である。

【達成度自己評価】

4 目標（指標）はほぼ達成できた（76～100%）



図 1 大浜漁協及び漁業者との計画協議状況

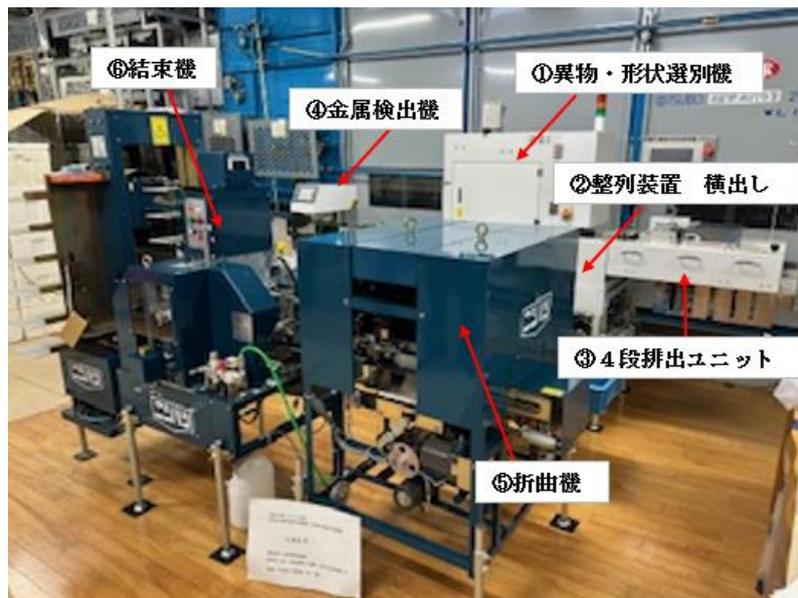


図 2 ノリ養殖共同乾燥施設の後処理設備改築状況